

## 文脈から慣用句を使い分けよう

## 発展

**文中補充** 語群から選び、文に合う形に直して空欄に入れなさい。

**問1** 文化祭の準備で次々に問題が起こり、どうすればよいか分からなくなった実行委員長は（ ）。

語群 胸を張る / 頭を抱える / 耳を傾ける

**問2** 遠くの博物館でしか見られない展示を見るため、休日に家族でそこへ（ ）。

語群 手を貸す / 口を出す / 足を運ぶ

**問3** 友人が真剣に悩みを話し始めたので、私は途中で口をはさまず、その話にじっくり（ ）。

語群 耳を傾ける / 鼻が高い / 手を焼く

**問4** 一日中町を歩いて調査を続けたため、帰るころには（ ）。

**語群** 顔が広い ／ 足が棒になる ／ 腕を上げる

### 場面に合う表現

最も合う慣用句の記号に○をつけなさい。

**問5** 突然、無名だった選手が全国大会で優勝したと聞き、クラスのみんなが驚いた。この様子に最も合うものはどれですか。

ア 目がない

## イ 目を丸くする

ウ 目に余る

**問6** 二人は遠慮せず、本当に思っていることを率直に話し合うことにした。この状況に最も合うものはどれですか。

## ア 腹が立つ

## イ 胸を張る

ウ 腹を割る

**問7** 料理の練習を続けてきた姉は、以前より手際よくおいしい料理を作れるようになった。この変化に最も合うものはどれですか。

## ア 腕を上げる

## イ 手が離せない

ウ 首を長くする

**問8** みんなで決めようとしていることに、事情をよく知らない人が横から何度も意見を言ってきた。この行動に最も合うものはどれですか。

ア □が堅い

## イ □を出す

ウ 顔が広い